

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市全体（中学校・義務教育学校後期課程）

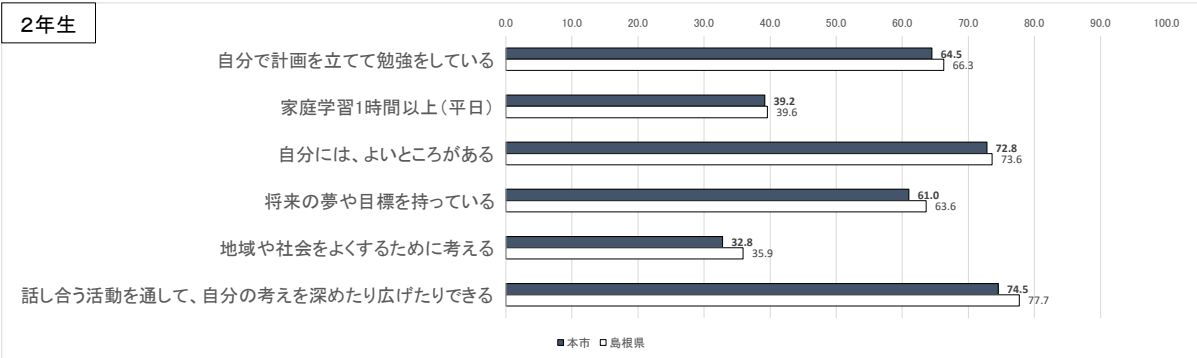
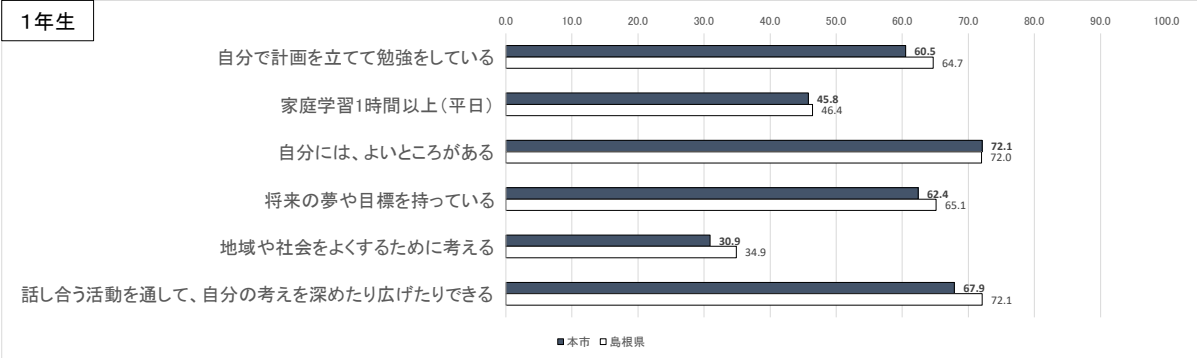
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	1年生	2年生
国語	○漢字の読みや部首、文法に関する事項・歴史的仮名遣いなど基礎的な知識・技能は定着している。 ○文章の内容を読み取る問題は概ねできている。 ●基礎的な知識・技能の中でことわざについての理解に課題がある。 ●記述問題に対して無答率がやや高く、自分の考えを明確にしてまとめて書くことに課題がある。	○漢字の読み書きや文法・語句に関する事項など、基礎的な知識・技能は定着している。 ○文学的文章の読み取りは概ねできている。 ●説明的な文章の読み取りが弱く、情報と情報の関係をつかんだり複数の情報を整理して読むことに課題がある。 ●書く力を問う問題では、ある内容をもとに整理してまとめて書くことに対し、自分の考えを明確にして書くことに課題が見られる。
数学	○「数と式」領域において、事象を式に表すことや1次式の計算や1次方程式を解くことは概ね定着している。 ○「図形」領域において、平行移動や対称移動については概ね理解できている。 ●「関数」領域において、具体的な事象を比例や反比例の式に表すことやグラフにかくこと、グラフの特徴から問題を解決することに課題がある。 ●既習事項を用いて、答えを求める方法を記述により説明することに課題がある。	○「数と式」領域において、文字式の計算や連立方程式を解くこと、具体的な事象を文字式に表して思考することは概ね定着している。 ○「図形」領域において、平行線と錯角の関係や三角形の内角・外角の性質を利用して角の大きさを求めること、三角形の合同を使った証明を考えることは概ね定着している。 ●「関数」領域において、1次関数の式の読み取りやグラフから式に表すことに課題がある。
英語	○対話を聞き、対話の概要を捉えて適切に応答する問題は概ねできている。 ●対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書くことに課題がある。 ●あるテーマについて、理由や説明を加えながら、3文以上のまとまりのある英文を相手に伝えるように書くことに課題がある。	○接続詞を使った文の語順は概ね理解できている。 ●まとまりのある英文を聞いたり読んだりして、概要を捉えることに課題がある。 ●対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書くことに課題がある。 ●あるテーマについて、理由や説明を加えながら、3文以上のまとまりのある英文を相手に伝えるように書くことに課題がある。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	1年生	2年生
意識	○学校のきまりや家の人と決めた約束を守るなど、決められたルールを意識して生活しようとする傾向が高い。 ○本を読んでいると肯定的に答えている生徒の割合が県平均と比較して高い。 ●授業で学んだことを他の学習に生かしたり、興味を持ったことを自主的に調べたりすることに課題がある。 ●ICTの活用が少ない。 ●帰宅後の時間の使い方や睡眠時間の確保などに課題がある。	○学校のきまりや家の人と決めた約束を守るなど、決められたルールを意識して生活しようとする傾向が高い。 ○本を読んでいると肯定的に答えている生徒の割合が県平均と比較して高い。 ●授業で学んだことを他の学習に生かしたり、知りたいことを調べたり、話し合ったりして解決していくことに課題がある。 ●ICTの活用が少ない。 ●帰宅後の時間の使い方や睡眠時間の確保などに課題がある。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】 1年生 1,452 名 2年生 1,516 名 （欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示）

<参考> 平均正答率

	国語	数学	英語
1年生	松江市 58.6	51.6	46.3
	島根県 58.8	52.1	48.6

<参考> 平均正答率

	国語	数学	英語
2年生	松江市 56.8	51.3	42.0
	島根県 56.6	48.7	44.1